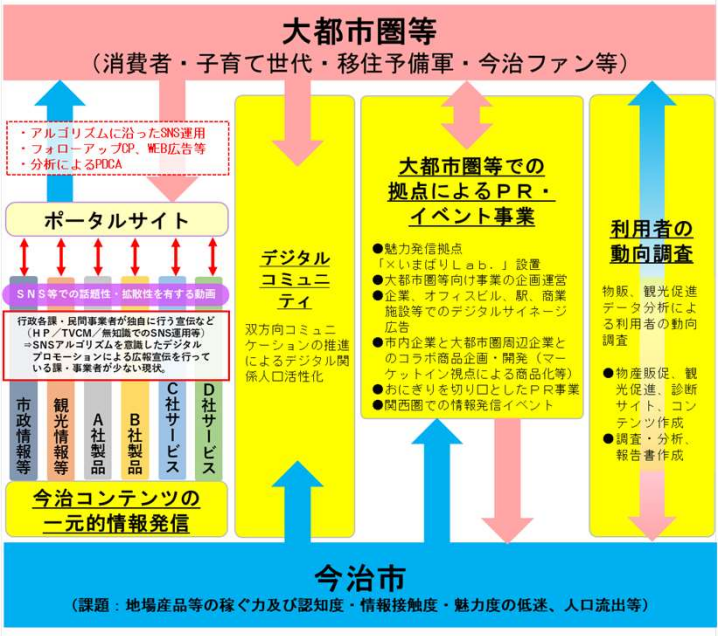


事業概要【いまばりコネクト～今治市の魅力発信による今治ファン拡大・関係人口創出事業】

申請者	愛媛県今治市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	189,117千円（61,439千円）
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・今治市の情報を一元的に発信し、認知度を高めて今治ファンの拡大による関係人口の創出を図る。 ・域外からの地場産品の購入や観光などによる外貨獲得により、地域経済の維持・拡大を図る。 ・本市ならではの魅力を、内外の多くの人に発信し、興味を持ち続けてもらい本市との関係の長期継続を図る。 ・若年人口・子育て世代などを中心に、移住者・定住者を増加させることにより、持続可能なまちづくりを行う。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	ポータルサイトの構築及びデジタル×アナログ（リアル）メディアの効果的な活用による認知度・魅力度アップ事業 (委託料・負担金) 26,300千円 ○ポータルサイトの構築、SNS等を活用した同サイトへの誘引 ・ポータルサイト構築、SNS運用、掲載コンテンツ、冊子作成、データ分析・報告 ○デジタルコミュニティ活用によるデジタル関係人口の活性化 物産販促及び観光促進サイトを活用したデータの分析による利用者の動向調査事業 (委託料) 21,074千円 ・物産販促、観光促進、診断サイト、コンテンツ作成、調査・分析 大都市圏等での交流拠点創出及びイベントでの認知度・魅力度アップ事業 (報償費・需用費・使用料及び賃借料・委託料・負担金) 14,065千円 ・魅力発信拠点「×いまばりLab.」の設置および事業の企画運営 ・おにぎりを切り口としたPRイベントの開催 ・関西圏での旬の情報発信によるPRイベントの開催					 The diagram illustrates the project's strategy for expanding the city's fan base and creating a relationship population. It shows a flow from the City of Imabari (bottom) to the Greater Metropolitan Area (top). Key components include: 1. Portal Site: Acts as a central hub for information and engagement. 2. Digital Community: Facilitates two-way communication and digital relationship building. 3. Content Distribution: Utilizes various media like SNS, TVCM, and digital signage to reach a wider audience. 4. Events and Activities: Includes PR events, product promotion, and information dissemination in the Kansai region. 5. Data Analysis: Monitors user behavior and trends to refine the strategy. The ultimate goal is to increase recognition, improve information accessibility, and reduce population outflow.	
	KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値					関連URL	地域再生計画について 市民が真ん中課 今治市 (city.imabari.ehime.jp) https://www.city.imabari.ehime.jp/simingamannaka/chiikisaisei/